

平成26年度 課の事業一覧

組織名	危機管理室 危機管理課	重点項目	「想定を超える災害でも命を守る防災体制」の強化を図るため、総合的な防災体制の充実強化に取り組む。				
課長名	七五三 正太	コスト	事業費	26年度当初予算額 372,384 千円	人件費	目安の金額 177,500 千円	課長 5 人 係長 6 人 職員 8 人

主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
○	みんなdeBousaiまちづくり推進事業	小学校区単位でモデル事業を実施し、当該地区における防災活動を活性化するとともに、周辺地区に発展を図る。	想定を超える災害でも命を守る防災対策の強化	・地域防災力の強化 ・防災意識の高揚	大規模災害時には、行政機関も同時に被災するため、市民の命を守るためには、自分の命は自分で守る「自助」と地域で助け合う「共助」の重要性が指摘されている。そのため「みんなdeBousaiまちづくり推進事業」の実施や防災訓練の実施など、市民の防災意識の高揚と地域防災力の向上を図る。
	新・被害認定調査研修事業	被害認定調査を迅速・確実に行うため、職員に対して調査技術の維持・向上を図るための研修を行う。			
	新・予防情報システム及び北九州市総合防災情報ネットワークシステムの再構築	北九州市総合防災情報システムの機器の借入及び保守を行う。			
	防災資機材等整備	北九州市地域防災計画・北九州市水防計画に基づき、災害応急対策用資機材等を整備する。			
	防災一般	防災対策事業全般にわたる管理運営を行う。			
	災害対策支援体制の整備	防災に関する専門家からの助言及び指導等を受け、災害予防、応急対策又は災害復旧対策等を実施し、避難体制の実効性の向上を図る。			
	防災情報収集システム整備	災害に関する情報の収集・伝達及びホームページへの防災情報の掲載を行う。			
	防災啓発事業の推進	市民の防災知識や防災意識の向上を進め、地域防災力を強化することを目的として、市民を対象に防災フォーラムを開催する。			
	災害時要援護者避難支援制度	自分ひとりで避難できない高齢者・障害者を名簿に登録し、自主防災組織などへ名簿を提供して地域により避難支援体制を構築する。			
	危機管理推進事業	「北九州市危機管理基本指針」に基づき、想定される危機事案に関し、専門家や関係機関等との連携を図り、危機管理体制を強化させる。			

主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
	DIG(住民参加型災害図上訓練・局配分)	地域において住民に対して防災防犯対応能力の向上を目的に、災害図上訓練(DIG)を実施する。	想定を超える災害でも命を守る防災対策の強化	・地域防災力の強化 ・防災意識の高揚	大規模災害時には、行政機関も同時に被災するため、市民の命を守るためには、自分の命は自分で守る「自助」と地域で助け合う「共助」の重要性が指摘されている。そのため「みんなdeBousaiまちづくり推進事業」の実施や防災訓練の実施など、市民の防災意識の高揚と地域防災力の向上を図る。
	想定外に備えた災害対策の強化	災害を限定せず、あらゆる災害に対応できるように備える経費。			
	大規模災害に備えた非常食糧飲料水備蓄整備事業	北九州市地域防災計画(物資供給計画)に基づき、大規模災害に備えた非常用の食糧及び飲料水備蓄を整備する。			
○	市総合防災訓練	災害対策基本法及び市地域防災計画に基づき、総合的な防災訓練を実施する。	防災訓練を通じた関係機関や地域との連携の強化	防災関係機関等との連携、防災意識や避難行動の啓発	実践的で多様な防災訓練の実施
	新・福岡県石油コンビナート等総合防災訓練	災害時における災害活動の円滑な実施を図るため、県、市、防災関係機関と連携して訓練を実施する。26年度は、白島地区を対象に実施する。			
○	防災訓練	各区の防災訓練は、住民参加型訓練を主として実施する。			
○	避難所体験・運営訓練	東日本大震災を踏まえ、長期避難生活を見据えた避難所体験・運営訓練を実施する。			
	新・災害情報自動配信システム	災害弱者に対して、電話又はFAXで避難勧告等の緊急情報を配信する他、防災メール等にも一斉配信可能なシステムを整備する。	災害時の情報伝達手段の強化	災害時における迅速・確実な情報伝達、災害弱者への確実な情報伝達	災害情報提供ができる施設・体制整備を図る
	新・市街地表示式避難地案内板更新事業	災害発生時に、市民及び来訪者の避難行動を円滑にするため、情報が古くなった避難地案内板の内容を更新する。			
○	防災行政無線高度化事業	災害時において、地域住民に一斉に通報が可能で、災害に強い情報伝達手段である防災スピーカーを門司区及び小倉南区の沿岸部に整備する。			
	防災行政無線整備(維持)	防災行政無線の無線機器及びその付属整備について整備・点検並びに適正な運用管理を行う。			
	被災地復興支援事業	東日本大震災及び九州北部豪雨被災地への市職員派遣等、被災地のニーズに沿った支援活動を行う。	被災地支援	被災地ニーズへの対応職員派遣の継続	釜石市役所内に設置した「北九州市・釜石デスク」等を通じて、被災地のニーズに即した支援を行う。
	危機管理室一般管理費	危機管理室危機管理課における、日常的な庶務経費。	その他	-	-